

P-A-10

小麦発酵エキスを配合機能性化粧品（ミニヨン）の有効性

Manufacturing and evaluation of the efficacy in terms of dermal disorders by use of novel skin cream MINION containing fermented wheat extract

岩瀬 一記¹⁾, 酒井 義雄¹⁾, 山口 高俊²⁾, 永井 史郎²⁾,
稲川 裕之³⁾⁴⁾, 河内 千恵³⁾, 柚 源一郎³⁾

1) 株式会社メディカルバイオコスモロジー, 2) ヤエガキ醗酵技研株式会社,
3) 徳島文理大学・健康科学研究所, 4) 水産大学校・生物生産学科

We are successfully manufacturing a novel skin cream and soap including fermented wheat extract, in which glycolipid showing efficacy for atopic dermatitis through modulation of innate immunity was contained. Trials were done focusing toxicity to the skin and efficacy for moisturizing effect, wound repair, and improvement of atopic dermatitis. Test was done mainly by open trail partly combined by comparative clinical examination at Gaungi medical university under permission of local ethical committe. Toxicity to the skin was not appeared. More than 90% of person remarked the moisturizing effect and improvement of rough surface. All people with atopic dermatitis also agreed the improvement of the symptom.

【目的】小麦粉は古くから”しょうばく（小麦）”として、皮膚疾患を含む諸種疾患に有効性を示す漢方薬としても使用されている。今回我々は”しょうばく（小麦）”の有効成分として、小麦に共生する常在菌であるパントエア・アグロメランスに注目し、小麦粉をパントエア・アグロメランスにより醗酵培養させることによって、有効成分であるパントエア糖脂質を含む天然素材を小麦発酵エキスとして安定に量産化することに成功した。そこで小麦発酵エキスを配合したクリーム及び石けんを製造して、保湿効果を含む種々のスキントラブルに対する効果と安全性を検討した。

【方法】クリームの製造は、有効成分である糖脂質の物性を考慮して基材の物理化学的性格としてO/Wを用いた。有効成分はこれまでの基礎研究より得られた保湿効果・抗アレルギー効果発現量である、基材1グラムあたり1 μ グラムを含有する事とした。効果についてはオープントライアル方式を採用し、アンケートを回収すること、また皮膚創傷治癒促進効果については、同一患者を用いた比較対照試験を、中国広西医科大学付属病院の協力を得て行った。

【結果】オープントライアルの結果では、ミニヨンクリームを使用した38名について毒性を認めなかった。保湿性に関しては、38名中36名が有効と判断した。肌荒れの改善については、対象者19名中、19名が効果ありと答えた。アトピー性疾患を持った4名については、4名が改善に有効と判断した。